

No2429

高妻山（100名山）・黒姫山（200名山）

日時：2014年8月29日（夜発）～31日 車利用
参加：岡本（L） 佐々木（記）

前回（No2419）6月が天候不良中止の再チャレンジ山行です。
とかく天候に恵まれない二人の山行、今回はラッキーにも2山共に頂上を踏めた事を喜んでいきます。

天気予報も二転三転、不安要素ばかりの出発となりましたが、運を引っ張り込んだ山になりました。

8月29日（金）＜曇り＞ 東大阪20時発
近畿・名神・中央・上信越自動車道 黒姫野尻湖 PA 翌2時着 （車中仮眠）

8月30日（土）＜小雨後曇り＞

PAから30分程の戸隠キャンプ場駐車場からの出発となる。時折、小雨模様の大きな駐車場には5～6台の車だけである。

6時、不安を抱えて出発、目指すは高妻山（2353m）約1100mの登りである。広々とした戸隠牧場には、のんびりと牛や馬が群れをなす。



（戸隠牧場の朝）

入山する2つのゲートから大洞沢の流れに沿い、徒渉が本格的に始まる。2つの鎖場を通過し、氷清水という水場を後にすると程なく不動避難小屋に着く。ここから先、頂上までの10ピークに祠が祀られているので励みになる。

キツイ登り下りを繰り返す、五地藏着。ガスで何も見えないのが残念（焼山・火打・妙高・黒姫などがガスの向こうだ）。ホット見ると、猿が近くの木の上から笑うように我々を見ていた。



（猿の見張り番）

一服後 続いて、六弥勒、七薬師、八観音と登り下りしながら各祠を後にする。



（高妻山山頂）

九勢至、ここからの約300m落差の急坂には息が上がる。十阿弥陀の先が目指す高妻山だが、目の前にガスの切れ目切れ目に見える大きな山に圧倒される。ゴロゴロとした岩場に足を取られないよう注意しながら、最後の行程をこなして頂上へと到着する。

やはり雲に覆われた山を見せてくれるだけであったが、記念写真は忘れない。

この先の乙恵山（2318m）に向かって、十三虚空蔵まで祠が連なっているようである。
一服し、我々はピストンで慎重に下山するべく、3名の登山者に挨拶し分かれる。



（戸隠牧場キャンプ場）

途中、雲が切れ薄日が射し、展望の一端が現れ始めて全貌を見る事ができたのはラッキーであった。

3時前に駐車場着、本日の行動8時間45分、広大なキャンプ場にテント泊申し込み、レジャーを楽しむ家族連れに混じって快適なテント泊を過ごす。

PA5:00—5:30 戸隠キャンプ場駐車場 6:00—6:20 戸隠牧場—7:30 不動避難小屋—8:40 五地藏

8:50—9:25 九勢至—10:20 高妻山頂上 10:35—12:05 七薬師 12:15—13:08 不動避難小屋 13:15—13:45 鎖場下—14:45 戸隠駐車場 (テント泊)

8月31日(日) <曇り時々晴れ>

心配していた天気情報も良い方に外れ、朝露の芝生を踏んでテント撤収し、戸隠キャンプ場から黒姫高原駐車場へ移動。

6時、学生の高地合宿か、朝練のマラソン男女が追い越していった。我々は、誰もいないスキー場をいくつものリフトに沿うように黒姫山を目指す。小泉山道である。振り返れば、野尻湖が眼下に広がり壮快そのものだ。

ほぼ2時間の登りで姫見台のケルン着。ここで一服し、越見尾根へもう約30分、岩と根っこと笹の歩きづらい道をトラバース状に歩く。

小泉山道の最大の急坂(高低差300m)を一步一步こなして、黒姫乗越着。栄養と水分補給しいよいよ黒姫山山頂へ最後の登りに掛かる。コメツガなどの針葉樹やシラビソ、足元には笹と



(黒姫乗越)

ゴロゴロとした石の道を辿ると、急に眺めの広がる黒姫山(2053m)に到着である。



(黒姫山山頂)

別ルートからの登山者4名、白い雲に見え隠れする下界と山並を楽しんでいた。間もなく雲が明けるように飛び去り、気持ちのいい風と光に体を休めて、至福の時を過ごす。

下りのコースは、今来た滑りやすい急坂を避け、下山後の林道歩きを覚悟の上で表登山道を下る事にする。やはり最初は滑りやすい道が続き、足の疲れは避けられないが、日焼けが気にかかる程の天候回復に心は軽い。慎重に1時間半の下りで、日ノ出石に着き一服。

単調な七曲り道を、数の検証をしながら下る岡本さん、結果10回の曲がりには納得であったか？。

緩やかになった道を、さらに下ると林道に出てほっとひと息。

林道に出てから少し迷ったが、御鹿池方面へ向かう道を通って黒姫牧場へ到着。スキーリフトも動き、コスモス畑が広がる高原リゾートで、8月最後の休日を楽しむ観光客が集っていた。

これから秋の紅葉シーズンに向けて、変化に富むスポットである事が目に浮かぶようだ。

本日の行動 7時間45分、お疲れさん。

駐車場で帰り支度し、黒姫高原を後にする。途中、土産物屋で一休みし(残念ながら、取れたてトウモロコシは売り切れ)、高速でさほど混みあう事無く無事帰阪。



(黒姫山と黒姫高原)

岡本リーダー、ありがとうございました。

戸隠キャンプ場 5:30—5:50 黒姫高原駐車場 6:00—スキー場—7:50 姫見台 8:00—8:25 越見尾根 8:30—9:05 黒姫乗越 9:15—10:05 黒姫山 10:20—10:30 表登山道分岐—11:30 日ノ出岩 11:40—12:10

シナノ木 12:20—12:40 林道出合—13:45 黒姫高原駐車場 14:20 帰阪 (東大阪 20:10 着)